

令和3年度
事業報告書
収支決算書

令和4年3月31日（水）



栗原市農泊推進協議会

～ 目 次 ～

I 事業報告	2
1 目的	2
2 実施事業	3
(1) ネットワーク化・コミュニケーションの実践	3
(2) 創業支援	4
(3) 体験プログラム創出	8
(4) 農産物等の販売促進	11
(5) サイクルツーリズム推進	12
(6) PR	14
(7) 地域おこし協力隊	15
(8) 会員のサポート	15
(9) その他	16
3 実施体制	19
II 収支決算	20
1 収入の部	20
2 支出の部	21

I 事業報告

1 目的

本会の目的である「栗原市の地域資源を活用した滞在型の旅の創出」を実現するため、ツアープログラムの実践やアクティビティ開発、必要な物品の調達等に取り組みながら、会員のネットワークを生かした創業支援、会員の事業との連携に取り組んだ。

また、公益性の高い事業性を生かして、環境省の補助事業等により活動資金を調達した。

(1) 滞在型の旅の創出

滞在型の旅を創出するため、コロナ禍に対応した来訪する動機（テーマ）をより多く生み出し、来訪者の動線をデザインすることを目標に取り組んだ。令和2年度からコロナ禍に対応した事業として取り組んでいる「アドベンチャーツーリズム」で、既存の体験プログラムやサイクルツーリズム等の活用、栗駒山麓ジオトレイル等を用いたコンテンツづくりに取り組んだ。また、農産物の販売促進として、市内でのテロワージュイベントや市外での飲食店フェアの開催、専門家を招致した相談事業に取り組んだ。

(2) 創業支援

宿泊・飲食事業者の創業支援として、開業応援講座の実施や相談や補助金申請の支援等の創業サポートを実施した。サポートした事業者のうち1軒が民泊（住宅宿泊事業法）事業を開始した。また、2軒が令和4年度初めに開業予定である。

(3) 地域のプラットフォーム

農泊推進は、観光・定住移住・農林漁業振興・六次化・地域づくり等の多様な分野が関係する。栗原市農泊推進協議会は、農泊推進だけではなく、多様な分野の目的を達成するため、地域の多様なステークホルダーが共創（コ・クリエイション）を実践する土台・基盤となり、プラットフォームとしての機能を発揮することを目指す。

今期は、主に事業の連絡調整（国の補助事業等）や事業実施のサポートにおいて、プラットフォームとしての機能を発揮した。

2 実施事業

(1) ネットワーク化・コミュニケーションの実践

①運営部会

協議会の運営の検討と情報共有のため、Facebook に運営部会のグループページを作成し、情報共有・交換を実施している。

○Facebook グループページ

- ・開設：2020年7月6日（月）
- ・メンバー：29人
- ・投稿内容：助成金の周知、助成金の申請・採択状況、セミナー等の周知 など

②サイクルツーリズム部会

環境省事業の一環で購入するeミニベロによるレンタサイクル事業の取組みを協議するため、会議を開催し、運用方法や設置場所等を相談した。

○第1回サイクルツーリズム部会

- ・日時：2021年8月5日（木）10:00～12:00
- ・出席者：14人（会員8人、オブザーバー4人、事務局2名）
- ・内容：レンタサイクル（小径車のE-BIKE）の運用を協議
- ・決定事項：出席者の意見を参考に、レンタサイクル事業を実施する一般社団法人栗原市観光物産協会がレンタサイクル事業の詳細を決定のうえ、事業の説明資料を各会員に送付し、事業を開始する。

③サステイナブルツーリズム部会

環境省補助事業の一環でサステイナブルツーリズムの開発に取り組むため、関係者による部会を設置。

○第1回サステイナブルツーリズム部会

- ・日時：2021年9月2日（木）8:30～15:30
- ・出席者：7人（栗駒山麓ジオパーク推進協議会2人、栗原市商工観光部田園観光課3人、事務局2人）
- ・内容：栗原市観光案内所周辺のサイクリングコース調査及びEミニベロの試走

○第2回サステイナブルツーリズム部会

- ・日時：2021年9月9日（木）8:30～15:30
- ・出席者：6人（栗駒山麓ジオパーク推進協議会2人、栗原市商工観光部田園観光課1人、（一社）栗原市観光物産協会1人、事務局2人）
- ・内容：栗駒山麓ジオパークビジターセンター周辺のサイクリングコース調査及びEミニベロの試走

④会議

月日	内 容	備考
4/19 (月)	第1回役員会	
5/6 (木)	令和3年度監査会	
5/11 (火)	第2回役員会	
5/25 (火)	令和3年度監査会	
6/2 (水)	令和3年度総会	
1/17 (月)	第3回役員会	

(2) 創業支援

①宿泊事業等の創業サポート

2020年度の開業応援講座受講生や、飲食店・住宅宿泊事業等の開業希望者を対象に、宮城県小規模宿泊施設普及拡大事業補助金（以下 補助金）の申請サポートや法令相談への同行等を行った。

(i) 栗駒コトリ 佐藤 陽子 さん（栗駒）

店舗兼自宅の2階で住宅宿泊事業の開業に向けて準備を進めている。補助金は申請したが抽選により不採択。引き続き準備を進める。

月日	内 容	備考
7/5 (月)	補助金申請相談・施設見学	3人
7/15 (木)	保健所相談	3人
8/3 (火)	補助金申請相談	2人

(ii) 阿部 庸 さん・智恵 さん（栗駒）

2020年度開業応援講座受講生。別邸にて、住宅宿泊事業と飲食業の開業を考えている。補助金の採択を受け、今年度は住宅宿泊事業の開業に向けて準備を進めた。

月日	内 容	備考
7/12 (月)	補助金申請相談・施設見学	3人
7/20 (火)	保健所相談（住宅宿泊事業）	4人
9/7 (火)	保健所相談（飲食業）	4人
10/11 (月)	農泊ホームステイ受入 打ち合わせ	3人
10/23 (土) ~10/25 (月)	農泊ホームステイ受入	4人
10/30 (土)	農泊ホームステイ受入 振り返り	3人
1/18 (火)	消防相談	5人
2/1 (火)	消防現地確認	5人
2/22 (火)	住宅宿泊事業届書出提出	4人
3/23 (水)	開業応援講座	12人

(iii) 齋藤 政憲 さん (一迫)

自宅敷地内の建物で、住宅宿泊事業の開業を検討していた。今後、自宅での住宅宿泊事業に切り替えるか検討中。

月日	内 容	備考
7/13 (火)	補助金申請相談・施設見学	2人
7/16 (金)	保健所相談	3人

(iv) 風の沢ミュージアム 杉浦 風ノ介 さん (一迫)

ミュージアム内のレジデンスを簡易宿所として開業を検討している。補助金の採択を受け、旅館業の開業に向けて準備を進めている。

月日	内 容	備考
7/27 (火)	補助金申請相談・施設見学	2人
1/28 (金)	消防設備・補助金事業進捗相談	3人
3/7 (月)	農泊ホームステイ受入 打ち合わせ	3人

(v) 花山漁業協同組合 三浦 勇市 さん (花山)

空き家を改修し、簡易宿所として開業を検討している。

月日	内 容	備考
9/21 (火)	基本法令の説明・施設見学	3人
10/6 (水)	保健所相談	3人
10/29 (金)	水質汚濁防止相談	3人
3/14 (月)	開業応援講座のお知らせ・開業に向けての意見交換	2人

(vi) 古民家岩松 岩松 せつ子 さん (若柳)

自宅の古民家で、住宅宿泊事業の開業を検討中 (飲食業の廃業届提出済)。

月日	内 容	備考
12/9 (木)	住宅宿泊事業の紹介	3人
3/14 (月)	開業応援講座のお知らせ・開業に向けての意見交換	3人

(vii) 高橋 将 さん (栗駒)

自宅の敷地にログハウスを建て、そこでの住宅宿泊事業の開業を検討中。

月日	内 容	備考
1/20 (木)	基本法令の説明・宿のイメージ ※電話相談	2人

(viii) 宿泊施設物件の紹介

柴田町の一棟貸し古民家宿「柚子のあぜ道 雨乞のかえる」を運営する（一社）かかしの一本足 かえるのあぐら 嶋崎康二氏より、栗原市の空き家を改修し一棟貸し宿を運営したいと相談を受けた。地域おこし協力隊に依頼し、市内の空き家見学を実施し、宿泊施設物件探しのサポートを行った。

○1回目

- ・日時：2021年5月19日（水）10:30～16:30
- ・参加者：7人（（一社）かかしの一本足 かえるのあぐら 1名、栗原市企画部企画課定住戦略室 1名、栗原市地域おこし協力隊（築館商店街）1名、栗原市地域おこし協力隊（金成有壁地区）2名、事務局2名）
- ・内容：地域おこし協力隊の案内で築館商店街と金成有壁地区の空き家の内覧・外観見学を行った。

○2回目

- ・日時：2021年6月7日（月）10:00～16:30
- ・参加者：7人（（一社）かかしの一本足 かえるのあぐら 1名、栗原市企画部企画課定住戦略室2名、栗原市地域おこし協力隊（六日町通り商店街）1名、栗原市地域おこし協力隊（農泊推進担当）1名、事務局2名）
- ・内容：地域おこし協力隊の案内で六日町通り商店街と栗駒文字地区の空き家の内覧・外観見学を行った。

②開業応援講座（宿泊・飲食）

関係法令の講座と、住宅宿泊事業・飲食の開業準備中の施設を見学を通して、開業希望者の開業イメージの確立をサポートする。受講後は、開業に至るまでの諸手続き等を事務局が伴走する。

○実施体制

- ・主催：栗原市農泊推進協議会
- ・共催：一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
- ・後援：栗原市
- ・共催：栗原市地域おこし協力隊（農泊推進担当）

○日時：2022年3月23日（水）10:00～12:00

○会場：栗駒岩ヶ崎 阿部庸さん・智恵さん別邸

○講師：栗原保健所食品薬事班 佐々木多栄子さん

住宅宿泊・飲食開業予定者 阿部庸さん・智恵さん

○参加者：6人

③長屋門ステイ Project

主催団体のコーディネートや東京大学学生メンバーの構造調査、工法調査のアテンド、パネル展を開催した。宿の開業に向け、宮城県柴田町の古民家宿の視察を実施した。

○実施体制

- ・主催：一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク、東京大学林憲吾研究室
- ・共催：栗原市農泊推進協議会、くりはらファーマーズプロジェクト

○実施期間：2020年3月25日（水）～

○実施状況：

月日	内 容	備考
6/11（金）	東京大学オンラインオープンキャンパス 林憲吾研究室コーナー Project 紹介	5人
6/25（金） ～27（日）	長屋門構造調査・断熱工法実験	6人
10/4（月） ～11/1（月）	第2回長屋門ステイ Project の軌跡展	
10/18（月）	古民家宿「柚子のあぜ道 雨乞のかえる」視察	事務局4人
10/23（土） ～26（火）	展示ガイド・設計発表会・市内長屋門調査 （開業検討者宅・有賀の里 たかまったへ宿泊）	5人
10/24（日）	東大生がご案内！展示ガイドツアー	午前 6人 午後 18人
10/25（月）	中間設計発表会	13人
11/26（金）	NEC ソリューションイノベータ株式会社 長屋門案内・Project 紹介	3人
12/5（日）	栗原地方青年文化祭 模型展示	

④リスクマネジメント講習会

NPO 法人自然体験活動推進協議会（CONE）の訓練プログラムにより、アウトドアでの安全対策や安全管理・保険・事例等のリスクマネジメントを学ぶ。

○実施体制

- ・主催：一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
- ・共催：栗原市農泊推進協議会
- ・協力：くりこま高原自然学校、OWLS outdoorworksandlifestyle

○日時：2022年3月22日（火）13:30～17:30

○会場：こんちゅう館（栗原市サンクチュアリアセンターつきだて館）

○講師：くりこま高原自然学校 校長 塚原俊也 氏

○参加者：13人

⑤文字活動拠点施設管理

空き家を地域おこし協力隊の活動拠点施設として活用するため、施設の管理及び運営に必要な施設・周辺環境の整備や施設の活用を検討し実践した。

○実施体制

- ・実施主体：一般社団法人栗原市観光物産協会、栗原市農泊推進協議会
- ・協力：文字地区コミュニティ推進協議会、栗原市

○実施状況：

月日	内容	備考
5/3 (月)	桜植樹イベント実施	7人
6/11 (金)	拠点施設管理 除草作業	3人
7/22 (木)	拠点施設管理 除草作業	1人
8/20 (金)	拠点施設管理 看板設置予定箇所確認	4人
8/25 (水)	拠点施設管理 除草作業	1人
10/19 (火)	拠点施設整備 プリンタ、ホワイトボード設置	1人
11/8 (月)	拠点施設整備状況確認	4人
11/10 (水)	拠点施設整備 デスク等搬入	2人
11/24 (水)	拠点施設整備 光回線設置	3人
12/28 (火)	拠点施設管理 雪かき・雪下ろし	3人
1/13 (木)	拠点施設管理 雪かき	1人

(3) 体験プログラム創出

①農泊ホームステイ事業

宿泊事業の開業準備者がオペレーションや施設の整備等を検証するために、ホームステイとして実験的に宿泊者を受け入れる取組み。

○実施体制

- ・主催：栗原市農泊推進協議会
- ・共催：(一社)くりはらツーリズムネットワーク
- ・後援：栗原市
- ・企画・運営：栗原市地域おこし協力隊（農泊推進担当）

○実施期間：2021年10月23日(土)～25日(月)

○受入：阿部庸さん、阿部智恵さん ※2020年度開業応援講座受講生

○参加者：4人(事務局スタッフ含む)

②栗駒山麓ジオトレイルの推進

栗駒山麓ジオパーク推進協議会が中心となって進めているロングトレイル開通

に向けて、開通に向けた多様な効果を狙い、トライアルイベントを実施。

○実施状況：

月日	内容	備考
11/3 (水)	トレイルハイキング「旧奥州街道有壁宿」	15人
11/21 (日)	トレイルハイキング「渡り鳥が舞う伊豆沼・内沼」	7人
12/4 (土)	トレイルハイキング「復活した白糸の滝への道」	11人
12/7 (火)	くりでん廃線ハイキング	6人
1/20 (木)	ロングトレイル講座#1「ロングトレイルって何？」	15人
1/29 (土)	ロングトレイル講座#2「ハイカーに聴くロングトレイルの魅力」	29人

③栗原地元食大学大学院

地域の豊かな食文化の魅力を体現する実践者を養成するために開催。

○実施体制

- ・主催：一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
- ・共催：栗原市農泊推進協議会
- ・講師：てから ～焼菓子と料理の店～ 高橋幸代さん

○実施状況：

月日	内容	備考
7/29 (木)	第1回「梅仕事」	6人
9/30 (木)	第2回「もち料理」	5人
10/28 (木)	第3回「おふかしと煮つけ」	4人
11/25 (木)	第4回「粉食文化」	5人
1/27 (木)	第5回「ちらし寿司と白和え」	5人
2/24 (木)	第6回「切り干し大根とへそ大根の煮物」	4人

④栗駒文字地区での体験プログラム開発・実施

○実施主体

(一社) 栗原市観光物産協会、文字苔っこの会、くりこまスノーモビル倶楽部

○実施状況：

月日	内容	備考
12/19 (日)	苔テラリウム制作講習会	20人
12/26 (日)	スノーモビル整備	7人
1/8 (土)	スノーモビルフィールド整備	10人
2/13 (日)・20 (日) 27 (日)	スノーモビルレッスン教室	中止
2/13 (日)・20 (日) 27 (日)	スノーモビルレッスン教室付き宿泊プラン販売	中止

⑤体験プログラムの開発・実施

月日	内容	備考
7/27(火)～8/30(月)	くりはら博覧会“らいん”2021夏	26人
11/1(月)～12/28(火)	くりはら博覧会“らいん”2021秋冬	129人
2/4(金)	暮らしの手づくり教室「橙マーマレード」	6人
3/5(土)	伝えたい発酵食の魅力「十割麹味噌」①	3人
3/6(日)	伝えたい発酵食の魅力「十割麹味噌」②	5人
3/7(月)	伝えたい発酵食の魅力「十割麹味噌」③	4人

【くりはら博覧会“らいん”2021夏】

○実施期間：2021年7月27日(火)大安～8月30日(月)大安

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、栗原市から屋内イベントの自粛要請が出たため、8月13日(金)以降のプログラムを中止。

○実施回数：4種類6回 ○参加者数：26人

月日	内容	備考
7/27(火)	麦わらモビール「ヒンメリ」	6人
7/31(土)	陶芸教室「世界に一つだけの作品作り」①・②	10人
8/3(火)	藁文化ワークショップ「しめ縄田んぼの稲刈り」①	3人
8/7(土)	ごみ拾いサイクリング「伊豆沼・内沼一周とはすまつり」①	5人
8/10(火)	藁文化ワークショップ「しめ縄田んぼの稲刈り」②	2人
8/18(水)	農家のお母さん直伝「ピーマン味噌」	中止
8/21(土)	モノづくりの魅力発見「ミニ畳づくり体験」	中止
8/21(土)	ごみ拾いサイクリング「伊豆沼・内沼一周とはすまつり」②	中止
8/24(火)	農家のお母さん食堂＋ノルディックウォーキング	中止
8/28(土)	トレイルハイキング#2「くりこま高原駅－伊豆沼」	中止
8/30(月)	藁文化ワークショップ「ミニミニ藁ほうき」	中止
7/27(火)～ 8/30(月)	民泊で遊ぼう！「畑で野菜バイキング」	中止
7/27(火)～ 8/30(月)	民泊で遊ぼう！「採りたて野菜でバーベキュー」	中止
7/27(火)～ 8/30(月)	民泊で遊ぼう！「野菜収穫とウェルネスランチ」	中止
7/27(火)～ 8/30(月)	350℃の石窯で焼く「ピザづくり体験」	中止

【くりはら博覧会 “らいん” 2021 秋冬】

○実施期間：2021年11月1日(月)大安～12月28日(火)大安

○実施回数：18種類23回 ○参加者数：129人

月日	内容	備考
11/1(月)	サイクリングガイド「エスコーター講習会」	中止
11/3(水祝)	トレイルハイキング「旧奥州街道有壁宿」	15人
11/6(土)	アドベンチャーツアー「晩秋の花山・紅葉ライド」	5人
11/6(土)	暮らしの手作り教室「アップルパイ」	10人
11/7(日)	伊豆沼・内沼エコツアー「マガンのねぐら入りライド」①	中止
11/10(水)	地元食の博覧会「秋の伊豆沼レンコンランチ」	7人
11/13(土)	伊豆沼レンコンを収穫しよう「レンコンの収穫」	6人
11/13(土)	伊豆沼・内沼エコツアー「マガンのねぐら入りライド」②	3人
11/19(金)	自家製、手づくりは当たり前「農家のお母さん食堂」	5人
11/21(日)	トレイルハイキング「渡り鳥が舞う伊豆沼・内沼」	7人
11/23(火祝)	アドベンチャーツアー「冬の栗原100kmグラベル」	10人
11/27(土)	打ち方、ゆで方、つゆ作り「本格そば打ち体験」	6人
12/2(木)	暮らしの手作り教室「メロンパン」	7人
12/4(土)	トレイルハイキング「復活した白糸の滝への道」	11人
12/4(土)	麦わらモビール「ヒンメリ」	3人
12/8(水)	花山産そば粉100%「そばカステラ」	6人
12/10(金)	麦わらオーナメント「ストロースター」	3人
12/25(土)	暮らしの手作り教室「ローストチキン」①・②	6人
12/26(日)	藁文化ワークショップ「しめ飾り」①・②	10人
12/28(火)	藁文化ワークショップ「しめ飾り」③・④	9人

(4) 農産物等の販売促進

①ミュージアムで食す 初夏の「テロワージュくりはら」
秋保ワイナリー×くりはらパプリカのリアージュランチツアー

栗原産のパプリカを秋保ワイナリーのワインと合わせ、レストラン「TANOJI」の松本圭介シェフがアレンジしたスペシャルメニューを楽しむツアーを開催。

○実施体制

- ・主催：仙台バスツアーズ株式会社
- ・共催：くりはらファーマーズラボ
- ・協力：東北・美酒と食のテロワージュ、秋保ワイナリー、風の沢ミュージアム、Tanoji

○実施日：2021年6月20日(日)

○場所：風の沢ミュージアム

○参加者数：24人

②くりはら秋の大収穫祭 2021

栗原・仙台エリアの参加飲食店で、栗原の秋の農産物を使った特別メニューが味わえるフェア。

○実施体制

- ・主催：栗原市農業振興協議会
- ・共催：くりはらファーマーズプロジェクト
- ・後援：栗原市、栗原市農泊推進協議会

○実施期間：2021年11月5日（金）～12月5日（日）

○参加店舗数：49店舗（栗原市3店舗、仙台市46店舗）

③くりはらきのこフェア 2022

栗原・仙台エリアの参加飲食店で、栗原の舞茸やシイタケを使った特別メニューが味わえるフェア。

○実施体制

- ・主催：栗原市農業振興協議会
- ・共催：一般社団法人東北食のカプロジェクト、くりはらファーマーズプロジェクト
- ・後援：栗原市、栗原市農泊推進協議会

○実施期間：2022年2月11日（金・祝）～2月27日（日）

○参加店舗数：22店舗（栗原市3店舗、仙台市19店舗）

(5) サイクルツーリズム推進

①ツール・ド・いちはさま 2021 スタンプラリー

電子スタンプラリー形式のファンライドイベントとして開催。15箇所のチェックポイントを自転車で自由にまわりながら景品への応募が出来るポイントを集めながらサイクリングを楽しんだ。また、サイクリスト以外の家族や友人にも楽しんでもらう仕掛けとして、ボーナスポイントや、収穫体験やランチを楽しめるサテライトイベントを用意した。

○実施体制

- ・主催：ツール・ド・いちはさま実行委員会
- ・共催：くりはらファーマーズプロジェクト、一迫林業研究会、栗原市農泊推進協議会、一般社団法人栗原市観光物産協会

○開催期間：2022年10月22日（金）～11月7日（日）の毎週金・土・日
計9日間

○参加者数：ファンライド 93人（申し込み総数103人）
サテライトイベント 延べ59人

②レンタサイクル

栗駒山麓ジオパークを活用した「サステナブルツーリズム」の低炭素な移動手段として、Eバイク（Eミニベロ）のレンタサイクル事業を開始した。くりこま高原駅・栗駒山麓ジオパークビジターセンターを拠点に市内4カ所でレンタルを実施。

○実施主体：一般社団法人栗原市観光物産協会

○レンタル車両：eミニベロ 20台

○設置場所：

No.	設置場所	運営者	台数	備考
1	栗原市観光案内所	(一社) 栗原市観光物産協会	5台	ステーション
2	栗駒山麓ジオパークビジターセンター	栗駒山麓ジオパーク推進協議会	5台	ベース
3	栗原市花山農山村交流センター ふるさと交流館	(一社) はなやまネットワーク	2台	サテライト
4	六日町シェアショップ	六日町合同会社	2台	サテライト
5	調整中		2台	サテライト
6	調整中		2台	サテライト
7	調整中		2台	サテライト

○料金：1,100円/半日コース（4時間）、1,650円/1日コース

○期間：2021年9月22日（水）～3月31日 ○利用状況：27人

③くりくりサイクリングくらぶ

栗原市のサイクリングフィールドのPRとサイクリングファンの獲得を目的に少人数制のサイクリングイベントを実施した。

○実施体制

- ・主催：一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
- ・共催：栗原市農泊推進協議会

○実施

月日	内 容	備考
8/7（土）	ごみ拾いサイクリング「伊豆沼・内沼一周とはすまつり」	5人
8/21（土）	ごみ拾いサイクリング「伊豆沼・内沼一周とはすまつり」	中止
9/18（土）	伊豆沼・内沼ごみ拾いサイクリング	雨天延期
9/26（日）	伊豆沼・内沼ごみ拾いサイクリング	3人
10/16（土）	伊豆沼・内沼ごみ拾いサイクリング	雨天中止
10/30（土）	伊豆沼・内沼ごみ拾いサイクリング	3人
11/6（土）	アドベンチャーツアー「晩秋の花山・紅葉ライド」	5人
11/13（土）	伊豆沼・内沼エコツアー「マガンのねぐら入りライド」	3人
11/23（火）	アドベンチャーツアー「冬の栗原100kmグラベル」	10人
12/6（月）	アドベンチャーツアー「Gravel & Coffee Ride」	5人
1/23（日）	伊豆沼・内沼エコツアー「氷点下の湿地ライド」	6人

(6) PR**①ウェブサイト開設**

団体概要やこれまでの活動を紹介するウェブサイトを開設した。

○開設日：2021年4月28日（水）

○URL：<https://krtpr.com/>

②情報掲載

関係機関、報道機関等に情報を提供した。

月日	内 容
7/3（土）	『河北新報』朝刊「テロワージュくりはら」掲載
10/15（金）	『河北新報』朝刊「ツール・ド・いちはさま」掲載
10/18（月）	『大崎タイムス』「第2回長屋門ステイ Project の軌跡展」掲載
11/10（水）	農林中金総合研究所『調査と情報』 コロナ禍におけるレジリエントな農泊を目指して—栗原市農泊推進協議会を事例に—
11/14（日）	『河北新報』朝刊「レンコン収穫体験・マガンのねぐら入りライド」掲載
11/15（月）	『Kurihalife』「農泊のススメ」掲載
11/22（月）	『河北新報』朝刊「くりはら秋の大収穫祭 2021」掲載
2/19（土）	『河北新報』「くりはらきのこフェア 2022」掲載

③講演等

活動の事例紹介等を実施した。

月日	内 容
9/6（日）	第1回全国農泊ネットワーク宮城大崎大会 ※第1分科会パネラー（事務局）
1/7（金）	東北文化学園大学「地域政策」 ※ゲストスピーカー（地域おこし協力隊）

(7) 地域おこし協力隊

令和元年10月に栗原市が任用した2名の地域おこし協力隊（農泊推進担当）と協力し、各事業を実施した。

氏名	主な担当事業	任期	備考
櫻庭 伸也	・PR（イベント、Web、SNS等） ・旅行商品造成	令和元年10月 ～令和3年8月	（一社）栗原市観光物産協会
狩野 夏穂	・体験型コンテンツ企画、開発 ・人材育成（宿泊等事業者）、支援	令和元年10月 ～令和4年9月	（一社）くりはらツーリズムネットワーク

(8) 会員のサポート

①農泊専門家派遣・課題解決事業

○補助金事業者：株式会社JTB 霞ヶ関事業部

※令和3年度農林水産省農山漁村振興交付金 広域ネットワーク推進事業

○実施日：2021年11月10日（水）～12日（金）

○派遣を受けた専門家：平尾 由希さん（フードコーディネーター・6次産業化プランナー）

○事業概要：農泊に関連する商品開発を専門家に相談

- ・「行者にんにく」の商品開発（文字地区コミュニティ推進協議会）
⇒別事業費を活用して継続
- ・地元の農産物を使った料理教室（民泊大畑 ほか3人）
- ・農産物の商品開発にかかる情報交換（合同会社くりはらファーマーズラボ）
- ・伊豆沼レンコンを使ったスパイスカレーのアドバイス（Cafe かいめんこや）
- ・外飯のメニュー開発（アネックスホテルアベ）
⇒別事業費を活用して継続

②文字地区コミュニティ推進協議会 「行者にんにく」のメニュー開発

行者ニンニクのメニュー開発等の活用について、平尾 由希さん（フードコーディネーター・6次産業化プランナー）から事業のアドバイスを受け、また、商品試食会を実施した。

月日	内 容	備考
1/26（水）	行者にんにく部会	8人
3/8（火）	H&S プロモーションとのオンライン打ち合わせ	6人
3/16（水）	行者にんにく商品試食会	15人
3/17（木）	行者にんにく部会	10人

(9) その他

①受託業務

(i) 移住定住事業での民泊宿泊のコーディネート

様々な地域から集まる大学生が1週間市内に滞在し、仕事のお手伝いや地域の方々との交流を行う「おかえり栗原」や、おためし移住の滞在期間の中で民泊・民宿等への宿泊を組み込んでもらい、当会で宿泊の斡旋や調整を行った。

○主催：栗原市（企画部企画課定住戦略室）

○宿泊者数：7人

○実施数：3回

月日	内 容	備考
6/28（月） ～29（火）	おかえり栗原プランきれいな湖畔の里山で「花山ルビィふさすぐり」収穫・援農 ※民泊大畑	2人
7/27（月） ～28（火）	おてつたびプラン@栗駒山麓の雄大な自然の中で伝統的な藍染文化に触れるおてつたび ※民泊大畑	3人
11/25（木） ～26（金）	移住検討者の民泊体験 ※民泊大畑	2人

(ii) 令和3年度介護事業者向けオンライン旅行サービスの事業化検証

栗原市でのVRを活用したオンラインツアーの実施に向け、ツアーの企画・制作のサポートと、それに向けたガイドの提供を行う。

○委託者：NECソリューションイノベータ株式会社

○実施期間：2021年9月2日（木）～2022年2月24日（木）

○受託金額：552,750円 ※実施主体：くりはらファーマーズプロジェクト

(iii) 都市農村交流企業マッチング業務

宮城県が主催する事業で、「農山漁村交流拡大プラットフォーム」に参画する地域と都市企業のマッチングを行い、フィールドワークを通して、新たな関係人口の創出を図る事業。風の沢ミュージアムでの受入のプログラムをワークショップで作り、オンラインイベントでプレゼンし、5名が現地フィールドワークに参加。連絡調整や打ち合わせ、オンラインイベントの運営や現地フィールドワークをサポートした。

○実施体制

- ・委託者：宮城県（農政部農山漁村なりわい課）
- ・受託者：株式会社 東北農都共生総合研究所
- ・受入地域：栗原市（栗原市農泊推進協議会）、亶理町（「里と海をつなぐまちフェニックスプラン」推進協議会）
- ・現地フィールドワーク受入団体：NPO 法人風の沢

○実施状況：

月日	内 容	備考
7/14（水）	都市農村交流企業マッチング業務の説明	4人
8/11（水）	関係者の顔合わせ	8人
9/1（水）	第1回地域ワークショップ	5人
10/19（火）	サンカクオンラインイベント準備	6人
11/15（月）	サンカクオンラインイベントリハーサル	3人
11/17（水）	第1回サンカクオンラインイベント	20人
11/18（木）	第2回サンカクオンラインイベント	22人
11/25（木）	現地フィールドワーク参加者確定・内容調整	5人
12/18（土） ～19（日）	現地フィールドワーク	5人
1/28（金）	現地フィールドワーク振り返り	6人

(iv) 栗駒山麓ジオトレイル創造事業トライアルイベント・ プロモーション業務

栗駒山麓ジオトレイル創造事業の一環として、トライアルイベント及びプロモーションを実施する。

○委託者：栗駒山麓ジオパーク推進協議会

○実施期間：2021年9月25日（土）～2022年1月31日（月）

○受託金額：1,659,579円

**(v) 既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業
経営力強化サポートプログラム 宿泊事業者個別支援事業**

アネックスホテルアベにて本事業を活用し、フードコーディネーターの平尾由希さんの指導のもと、サイクリング等のアウトドア向けのメニュー開発を行った。事務局で、食材の調査や試作のサポートを行った。

○委託者：株式会社 FOODSNOW

○実施期間：2022年1月24日（月）～2022年1月25日（火）

○受託金額：56,500円

②会議への出席

月日	内 容	備考
5/19（水）	第1回みやぎ観光振興会議（栗原圏域会議）	会長
9/7（火）	第1回「大学ゼミ合宿等誘致推進協議会」 ※オンライン	会長 事務局
9/24（金）	大学ゼミ合宿等誘致推進協議会「第1回運営会議」	事務局
10/27（水）	大学ゼミ合宿等誘致推進協議会「第2回運営会議」	事務局
1/24（月）	第2回みやぎ観光振興会議（栗原圏域会議）	会長
1/28（金）	第2回「大学ゼミ合宿等誘致推進協議会」	事務局 ※会長代理

3 実施体制

(1) 中核法人を中心とした主体事業

協議会の主体事業（主催）は、主に中核法人（一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク）が実施した。

(2) 会員主体の事業実施

会員が実施するもので農泊推進事業に合致するものを協議会の事業（主催・共催・協賛・協力等）として実施し、中核法人等を含む会員が連携・協力して取り組んだ。

(3) 部会の設置による専門分野の特化

①運営部会

事業や取組みの詳細を迅速に協議するため、会員が任意で参加する Facebook グループページを設け、連絡調整を実施した。

②サイクルツーリズム部会

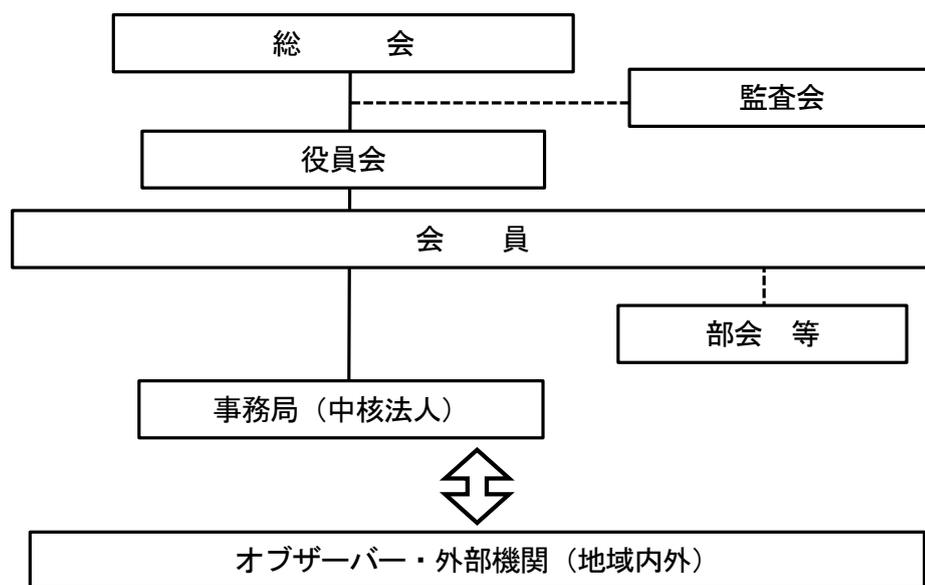
環境省事業の一環で購入するeミニペロによるレンタサイクル事業の取組みを協議するため、会議を開催し、運用方法や設置場所等を相談した。

③サステナブルツーリズム部会

環境省補助事業の一環でサステナブルツーリズムの開発に取り組むため、関係者による部会を設置。

(4) 外部機関との柔軟な連携

外部機関と連携し、各種事業を実施した。



II 収支決算

収入の部	8, 9 1 1, 9 2 2 円
支出の部	8, 9 0 2, 3 2 9 円
差引残金	9, 5 9 3 円

※差引残金は次年度に繰越

1 収入の部

(単位：円)

No.	区分	予算	決算	差引	摘 要
1	補助金	8,300,000	6,299,000	△2,001,000	下記参照
2	負担金	0	0	0	
4	事業収入	200,000	2,590,829	2,390,829	下記参照
5	借入金	0	0	0	
6	雑入	2,907	0	0	
7	繰越金	22,093	22,093	0	前年度より
	計	8,525,000	8,911,922	386,922	

※補助金の主な内訳

(単位：円)

名称	金額	交付元
国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワークショップ推進事業費補助金	6,299,000	(一財)環境イノベーション情報機構 ※環境省の間接補助

※事業収入（業務委託）の主な内訳

(単位：円)

名称	金額	契約先
栗駒山麓ジオトレイル創造事業トライアルイベント・プロモーション業務	1,659,579	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
介護事業者向けオンライン旅行サービスの事業化検証業務委託	552,750	NEC ソリューションイノベータ株式会社
栗原周遊スタンプラリー実施業務等企画業務	198,000	一般社団法人栗原市観光物産協会
既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業業務補助	56,500	株式会社 FOODSNOW
その他（講師謝礼、ガイド謝礼等）	124,000	講演、ガイド謝礼 等

2 支出の部

(単位:円)

No.	区分	予算	決算	差引	摘要
1	人件費	4,511,000	4,042,848	△468,152	事務局人件費 ※環境省補助事業充当
2	需用費	3,400,000	3,053,536	△346,464	E-ミニベロ 20 台、自転車用品等
3	使用料・賃借料	10,000	0	△10,000	
4	報償費	500,000	1,773,861	1,273,861	受託業務運営企画、体験指導謝礼、講師謝礼、ガイド謝礼 等
5	役務費	50,000	22,314	△27,686	切手代
6	旅費	50,000	0	△50,000	
7	租税公課費	2,000	200	△1,800	収入印紙
8	借入金返済	0	0	0	
9	雑費	2,000	9,570	7,570	振込手数料
	計	8,525,000	8,902,329	377,329	

※人件費の主な内訳

(単位:円)

名称	金額	内訳	支払先
職員給与	3,459,888	2021年7月~2022年2月分(3人)	(一社)くりはらツーリズムネットワーク
臨時職員賃金	582,960	2021年8月~2022年2月分(1人)	(一社)くりはらツーリズムネットワーク

※需要費の主な内訳

(単位:円)

名称	金額	内訳	支払先
E-BIKE Panasonic グリッター	1,871,000	93,550円×20台	合資会社ディメンション
ヘルメット等自転車用品、応急手当用品 等	1,182,536	レンタサイクル用の貸与品、メンテナンス用品 等	(資)ディメンション、シナネンサイクル(株)等

※報償費の主な内訳

(単位:円)

名称	金額	内訳	支払先
栗駒山麓ジオトレイル創造事業トライアルイベント・プロモーション業務 謝礼	912,768	企画運営謝礼	(一社)くりはらツーリズムネットワーク
介護事業者向けオンライン旅行サービスの事業化検証業務謝礼	496,595	企画運営謝礼	(同)くりはらファーマーズラボ
その他	364,498	講師謝礼、ガイド謝礼、宿泊費 等	

【参考】

令和2年度（補正予算）国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業補助金

○事業名：栗駒国立公園アドベンチャーツーリズム創出事業

○事業期間：2021年7月21日～2022年2月18日

○交付期間：（一財）環境イノベーション情報機構 ※環境省の間接補助

○取組実績：

- ・アドベンチャープログラム造成販売 6種類
- ・ウェブサイト開設
- ・サステナブルツーリズムプログラム開発 5種類
- ・ワークショップ開催 等

○取組主体：（一社）くりはらツーリズムネットワーク

○補助金額：6,299,000円（事業費7,060,349円）

1 収入

No	項目	金額	摘要
1	補助金	6,299,000	国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業費補助金
2	自己資金	761,349	
	計	7,060,349	

2 支出

No	項目	金額	摘要
1	人件費	3,459,888	@1,352円×1032時間、@1,104円×980時間、@1,041円×944時間
2	業務費	3,600,461	
	備品費	1,841,000	E-ミニベロ20台
	消耗品費	1,139,351	ヘルメット、自転車用バッグ等
	賃金	582,960	1,058円×960時間=1,015,680円
	雑役務費	7,150	振込手数料
	計	7,060,349	

【購入した物品（取得財産）】

OE-bike（小径車） Panasonic グリッター

- ・金額1,841,000円（93,550円/台×20台）
- ・購入日：2021年9月10日
- ・耐用年数：2年
- ・保管場所：（一社）栗原市観光物産協会、栗駒山麓ジオパークビジターセンター 他

令和3年度
事業報告書
収支決算書



栗原市農泊推進協議会

(事務局) 一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味 45 番地
Tel. 090-4889-5310
Email kurihara.tn@gmail.com